

9月定例会・議案など	2
9月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議員の一般行政視察など	8
委員会等活動報告	8

令和5年7月13日から令和5年10月5日までの出来事を掲載しました。



8月30日(水)、本年産りんごの収穫作業等に向けての激励として、市長による市内りんご園地の現地視察が実施され、視察には議員も参加しました。市内4か所のりんご園地を訪問して現地生産者から説明を受け、りんごの生育状況等に関し情報収集を行いました。写真は、当日の視察の様子です。(市りんご課提供)

議 会 ト ピ ッ ク ス

青森県市議会議員研修会が開催されました

10月5日(木)、青森県市議会議長会(会長は当市の尾崎寿一議長)主催による令和5年度青森県市議会議員研修会が、ホテル青森で開催され、県内10市から約170名の市議会議員が参加し、当市議会からは24名が参加しました。

研修会では「政治倫理について」と題して、株式会社廣瀬行政研究所 代表取締役 廣瀬 和彦氏による講演が行われ、終了後はねぶたの家ワ・ラッセ、青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸を視察し、意見交換会も実施されました。



研修会の様子



廣瀬 和彦氏による講演

令和5年度弘前市総合防災訓練実施



訓練を参観する議員の様子

9月29日(金)、弘前市運動公園を主会場として令和5年度弘前市総合防災訓練が実施され、市議会から22名の議員が出席しました。

大雨・土砂災害を想定した、災害対策本部運営訓練をはじめとする実践的な訓練が行われ、各訓練の様子を議員たちも熱心に参観しました。

令和5年第3回定例会

市長提出議案 22件

【会期：令和5年8月25日(金)～9月22日(金)】

●令和5年度弘前市一般会計補正予算（第5号）

農業用ため池の廃止に係る経費などを計上するほか、令和4年の大雨により被災した農地・農業用施設の災害復旧に要する経費などを追加するものです。

また、継続費、繰越明許費及び地方債について所要の補正をするものです。 **補正額 9億8278万8000円**

9月補正後の令和5年度予算	
一般会計	836億7200万5千円 (9月補正額 12億5332万円)
特別会計	429億5074万4千円 (9月補正額 19億3285万5千円)

補正予算（第5号）から一部の事業をご紹介します

◇戸籍システムデータ突合等業務委託料

改正戸籍法に伴う国との情報連携を行うため、市と国の戸籍データの突合等を実施

(補正額：187万円)

◇市営高岡溜池地区農業水路等長寿命化・防災減災事業

使用していない高岡溜池の廃止工事を実施

【事業期間】令和5年度～令和8年度

(補正額：1000万円)



廃止工事が行われる高岡溜池

●令和5年度弘前市一般会計補正予算（第6号）

物価高騰の影響を受けている市民生活への支援として、公共交通利用券などの配布及び水道料金の軽減に係る経費を計上するほか、地元就職マッチング支援事業に係る支援金を追加するものです。

補正額 2億7053万2000円

補正予算（第6号）から一部の事業をご紹介します

◇親子でお出かけ創出事業

小中学生を対象に、公共交通利用券（バス、電車、タクシー各1,000円）及びお出かけマップを配布

・印刷製本費 (補正額：495万円)

・親子でお出かけ創出事業業務委託料

(補正額：3300万円)

親子での公共交通の利用を促すとともに、移動を支援し、燃料費高騰の負担軽減につなげることを目的に、国の交付金を活用して実施される事業です。

公共交通利用券は、弘南バス、弘南鉄道（弘南線、大鰐線）、弘前ハイヤー協会（7社）加盟のタクシー、乗合タクシーが対象となっています。



令和4年度決算審査

令和5年第3回定例会中に行われた予算決算常任委員会では、令和4年度弘前市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、病院事業清算費特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の各決算等について審査しました。

一般会計 決算額	
歳入額	892億7504万4585円
歳出額	878億4222万3474円
繰越額	14億3282万1111円

一般会計歳入歳出決算に対する討論

反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

○反対の要旨 以下の理由で反対する。

- ・デジタル手続とともに、窓口での相談など対面サービスを拡充し、住民の選択肢を増やすなど、住民の多面的なニーズに応えることに軸足を置くべき
- ・圏域行政、定住自立圏構想などの広域連携は地方自治体の本来の在り方を後退させる
- ・市民の個人情報保護対策が極めて脆弱である

○賛成の要旨 以下の理由で賛成する。

- ・健康都市弘前の実現に向け着実に歩みを進めている
- ・実質公債費比率と将来負担比率はいずれも早期健全化基準を大きく下回り、良好な比率を維持している
- ・経常収支比率が令和3年度から県の基準を下回るなど、予算の執行は財政の健全性に留意し、効率的に行われていた

人事案件 1件

○人権擁護委員候補者の推薦について（2名）

ささもり ともひこ かがや いくこ
笹森 智彦 氏(再任)、加賀谷 郁子 氏(新任)

請願 1件

○再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書
に関する請願書 …… 不採択

弘前市議会ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、
会議録検索システム、議会の日程など、
市議会の情報はこちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

検索

弘前市議会 会議録

検索



一 般 質 問

質問・答弁の要約を掲載いたします。

※敬称略。()は所属会派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。

※QRコードを読み取ると、一般質問の録画映像を閲覧することができます。



三 浦 行
(日本共産党)



鳥獣害対策について

問 野生鳥獣による農作物被害対策は。

答 市は、侵入防止対策として、熊や猿の被害が大きい地域を中心に、国の交付金を活用した侵入防止電気柵の整備を進めている。地元農家が整備を行うことなどを条件として、受益者負担なしで実施するもので、これまでの整備延長は約59キロメートルとなっている。生息環境管理としては、野生鳥獣の生息域の拡

大につながる放任園の解消や、遊休農地の再生利用への支援のほか、今年度からは、山林と農地との間に鳥獣が身を隠すことのできない見通しの良い緩衝帯を設置し、人と鳥獣のすみ分けを進める活動への支援を事業化している。

〈その他の質問項目〉

○市内道路上の白線標示について ○熱中症対策について（生活保護世帯のエアコン購入補助、公民館のエアコン設置）



坂 本 崇
(櫻 鳴 会)



宿泊税の導入について

問 市として宿泊税導入について検討を早急に進めるべきと思うが、見解を伺う。

答 宿泊税は、地方自治体が条例に基づき、ホテル、旅館等の宿泊者に課税する法定外目的税で、現在9自治体が導入。導入について、ホテル、旅館等の経営者を特別徴収義務者とする運用が考えられ、宿泊事業者の理解と協力が不可欠であるほか、観光産業は関連分野が多岐にわた

る産業であり、導入目的、財源の規模や使途の妥当性等を検討していく必要がある。国内外の観光需要の高まりを踏まえ、観光振興を図るため必要な財源を安定的に確保する一つの方法として、導入は非常に有効と捉えており、先行事例の調査を進め、関係機関等との意見交換等を行い、積極的に導入に向け検討を進める。

〈その他の質問項目〉

○DXの促進 ○横断歩道の一時停止



佐 藤 哲
(櫻 鳴 会)



岩木地区を取り巻く観光行政について

問 レッツウォークお山参詣中止のいきさつについて。

答 運営スタッフの高齢化等で運営面での人員の確保や引継ぎが思うように進まなかったことや予算不足となる可能性が非常に高くなったこと、運営資金の約2割の協賛金が見込めないことが、主な理由と伺っている。市としては、主催者と、岩木山神社との役割や様々な課題を整理

し、イベントが十分な安全確保のもとで開催されるよう、岩木山神社との調整を重ねてきたが、6月14日に実行委員会総会が開催され、運営体制や予算について改めて協議・検討を行ったところ、最終的に中止が決定。市では、「お山参詣」の伝統・歴史の大切さをさらに広く周知するためにも、「レッツウォークお山参詣」の再開に向けて調整を図りながら、引き続き岩木地区の観光振興に努める。



畑 山 聡
(創和・公明)



防災のための避難指示体制について

問 防災のために、いかなる避難指示周知の具体的手段方法を整備しているか。

答 市内131箇所にある防災行政無線やテレビ、ラジオによる音声、文字放送のほか、緊急速報メール、市ホームページ、SNSにより周知している。土砂災害については、町会長宅への戸別受信機の設置、避難指示発令の際には、電話連絡をし、周知に協力いただいている。

教員志望者の減少について

問 教員志望者の減少を止めるために宿題に代えて家庭学習用にA Iドリル等を活用し、教員の負担を軽減してはどうか。

答 宿題については、子供の実態を把握している学校が適切に決めることが望ましいと考えている。A Iドリルを宿題にすることは、すでに取り組んでいる学校もある。A Iドリルの活用をはじめ、教員の負担軽減を多面的に支援していく。

一般質問の写真は、過去に撮影した写真も含めて使用しています。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



竹浪 敦
(創和・公明)



市立小中学校の体育館開放及び利用について

問 利用に当たっての規約はどのようになっているのか。

答 学校体育施設開放事業は、学校教育に支障のない範囲で学校の体育館やグラウンドを身近なスポーツの場として市民に提供し、活発なスポーツ活動の支援を図るもので、各学校と利用団体代表者からなる学校開放運営委員会が主体となり

実施。施設の利用可能時間や利用上の遵守事項等も各運営委員会が定め、そのルールの範囲内でご利用いただいている。

保育園等での子育て支援について

問 育児には多くのお金がかかるが、子育て世代にどのような対策をしているか。

答 経済的支援の取組として、国の幼児教育・保育の無償化の対象とならない0歳児から2歳児までの保育料を国の基準額から平均で4割程度、市独自に軽減。



石山 敬
(創和・公明)



高齢者の居場所づくりについて

問 どのような認識を持っているか伺う。

答 市としては、健康都市弘前の実現に向け、「高齢者ふれあい居場所」を増やす取組のほか、住民主体で行える多様な地域型ヘルパーサービス事業等の拡大を進め、さらなる地域包括ケアシステムの深化・充実を図り、高齢者が健康で生き生きと自立した生活を送ることができるよう、今後取り組んでいく。

隣接より伸びた樹木の対応について

問 改正した民法で可能になったことは。

答 急迫の事情があるときなどには、越境された土地所有者が自ら枝を切ることが可能となった。枝の越境に関する相談は、解決に時間を要する場合もあるが、この改正により、これまでの解決困難事案が解決へ導けるのではないかと考えている。市民からの相談に対し、問題解決が図られるよう、丁寧に対応していく。



志村 洋子
(創和・公明)



健康寿命について

問 当市における糖尿病患者の現状は。

答 平成29年に弘前市医師会と連携協定を締結し、市の保健師と地域のクリニック、糖尿病・腎臓病疾患の専門医が連携して、未治療者等に受診勧奨を行うなど、効果的な保健事業を展開している。

化学物質が身体に及ぼす影響について

問 香害に対する市の見解を問う。

答 香水や柔軟剤などの香りと体調不良

との因果関係は不明とされているが、市としては、製品の使用に当たり、自分にとって快適な香りでも不快に感じる人がいると認識することが必要と考えている。

交通事故防止の安全対策について

問 自転車利用者への安全対策の取組は。

答 自転車利用時のヘルメットの着用は、交通事故の被害軽減に有効であり、引き続き、弘前警察署や関係団体と連携し、自転車安全利用の周知に努める。



成田 大介
(弘前さくら未来)



市立小中学校の環境整備等について

問 学校からの修繕要望はどれくらいか。危険箇所についての対処等も伺う。

答 年度初めに不具合の箇所や設備の改善要望も合わせた営繕要望表を各学校に提出してもらい、全ての学校を訪問し現場確認や聞き取り調査の上、改善等の対応をしている。今年度の要望件数は9月1日現在で483件。特に倒壊や落下等で重大事故につながる恐れのある外壁等

の落下防止対策や柵の改修等、児童生徒の安全性の確保を最優先に対応している。

岩木地区の地域・観光振興について

問 市の見解を伺う。

答 岩木山とその周辺地域は、市街地でない自然や風土等、豊富な地域資源が存在。観光面での活用が地域の活性化に不可欠であるため、最上位計画である市総合計画の基本計画に岩木地区の観光振興を位置づけ、各種事業に取り組んでいる。



工藤 裕介
(弘前さくら未来)



弘前の伝統行事、また観光資源としてのねぶたの在り方について

問 新たな魅力づくりへの各団体の取組に対し運行基準は設けられているのか。

答 運行時のパフォーマンスは、弘前ねぶたまつり運行安全指針で「参加者及び観客の安全を第一とし、事故や怪我に結びつくものは行ってはならない。」と規定。新たにパフォーマンスを取り入れる際は、個別に、安全性や弘前ねぶた保存

基準から総合的に判断することとなる。

上下水道事業における現状、そして今後について

問 上下水道料金値上げの主な原因等は。

答 給水人口の減による水需要の低下が大きな要因で上下水道の使用料収入が減。内部留保資金の令和7年度末残高が水道事業で約11億1000万円まで減少。下水道事業で約4億6000万円の不足が見込まれ、早急な経営基盤の強化が必要となった。



松橋 武史
(櫻鳴会)



集会所等、公共施設へのエアコン設置

問 現在、エアコンがない公共施設への設置を考えているのか。

答 猛暑のなかで健康的に過ごすための冷房設備の重要性を痛感し、市の公共施設においても不可欠な設備であると改めて認識した。今年の夏のような猛暑にあっては、快適さはもちろん、市民の命、健康を守るためのクーリングシェルターとしての活用も念頭に置きながら、引き

続き環境整備に努めていく。

学校プールについて

問 費用対効果等を考えた場合、各学校にある自校プールを段階的に廃止して、中央集約型プール設置の検討を願うが。

答 中長期的な方向性としては、新規に自校プールを建設するのではなく、屋内温水プールを活用し、複数の小学校の水泳事業を集約して実施する方法などを検討していきたいと考えている。



齋藤 豪
(櫻鳴会)



自転車乗車時のヘルメットについて

問 ヘルメット着用が義務化されたことについての市の考えと、自転車による事故発生状況やヘルメットの着用の有無、重症、死亡事故についての市の見解は。

答 当市の令和2年から令和4年までの自転車に関連する交通事故件数は149件で、交通事故発生件数全体の約16%。そのうち、重症、または死亡事故は17件で、ヘルメットを着用していたのは1名のみ。

こうした状況を鑑みても、ヘルメット着用はあまり浸透していないと認識している。市では、ヘルメットの着用は、交通事故の被害を軽減する上で非常に有効だと認識しているため、引き続き、各種交通関係団体と連携し、自転車利用時の交通ルールの遵守や交通マナーの徹底とともに、ヘルメット着用の周知に努める。

- 〈その他の質問項目〉○交差点名標識
- 市道維持管理
- 一方通行解除



竹内 博之
(弘前さくら未来)



指定管理者制度について

問 最低賃金や物価の上昇への対応は。

答 指定管理者と密接に連携を図りながら、安定的な公共サービスを継続して提供できるよう、各年度の指定管理料の決定に当たっては、今般の物価高や最低賃金の上昇に十分配慮し、対応したい。

世界遺産大森勝山遺跡について

問 トイレ等インフラ整備の状況は。

答 現在、仮設トイレで対応しており、

来訪者からは不衛生で利用しづらいなどの御意見をいただいていることから、その在り方を検討している状況である。

行政DXについて

問 当市における取組について問う。

答 DXの推進により、市民の利便性向上を図るとともに、効率化により短縮された時間を窓口での丁寧な相談対応に充てるなど、さらなる市民サービスの向上を図っていく。



外崎 勝康
(創和・公明)



災害対策について

問 気象防災アドバイザー設置について。

答 全国190名で県には5名在住。継続的に情報収集を行い、まずは警報発令時等にスポット的に助言をもらい、設置の判断材料の一つとして加えることを検討。

問 個別避難計画について。

答 7月末現在、計画を作成しているのは、避難行動要支援者名簿に登録している1,432名のうち293名で、全体の約20%。

優先度の高い要支援者に係る計画は、令和6年度以降、モデル事業の成果を全市に展開する個別避難作成推進事業に取り組み、令和7年度の完了を目指す。

問 ドローンの活用について。

答 活用範囲が拡大し、災害協定の内容拡充の検討も必要。また、より効果的な機種を選定や使用方法等の検討が重要。

- 〈その他の質問項目〉
- マイナンバーカードについて

令和5年第3回定例会日程 (29日間) ○傍聴者の数：50人

8月25日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明	9月14日(木)	議事整理
8月26日(土)～9月4日(月)	議案熟考	9月15日(金) 常任委員会	予算決算、経済文教
9月5日(火)～9月7日(木)		9月19日(火) 常任委員会	予算決算
本会議	一般質問	9月20日(水)～9月21日(木)	議事整理
9月8日(金) 本会議	一般質問、議案付託	9月22日(金) 本会議	各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会
9月11日(月) 常任委員会	厚生、建設、総務		
9月12日(火)～9月13日(水)	予算決算		
常任委員会			

令和5年はこれまで**205**人が傍聴しました。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。

弘前市マスコットキャラクター たか丸くんSDGsバージョン





木村 隆洋
(創和・公明)



弘南鉄道大鰐線について

問 脱線事故が発生したが、今後の運行も含めて、市の見解を伺う。

答 多くの市民等に利用される公共交通機関として、重大な事故だと認識。事故原因は、国土交通省運輸安全委員会による現地調査等の段階では、究明には至らなかった。引き続き調査が行われ、1年以内に事故調査報告書が公表される予定。環境配慮や観光利用も含めた広い視点を

もって、日本最北の電気鉄道として運行している大鰐線を地域の財産として活用していきたいと考えている。市では、地域住民の生活の足として安全安心な輸送を確保しようと真摯に取り組む弘南鉄道に寄り添うとともに、観光需要等の動きを的確に捉え、今後も沿線自治体、地域住民、関係者と連携・協力しながら、地域が一体となって、大鰐線のより一層の有効活用を図り、維持活性化に努める。



樋川 篤子
(弘前さくら未来)



教育行政について

問 教育環境の改善について伺う。

答 学級数の減等により不必要となったエアコンや、現在、改築事業を行っている石川小・中学校の供用開始後における旧校舎のエアコンを有効活用し、教育相談室などにも設置を検討する。

問 学校図書館の課題を伺う。

答 図書がデータベース化されていないため、図書の管理が難しい。令和3年度

から、学校図書館の環境整備、担当教員の負担軽減や読書活動の推進のため、研究校に学校司書を配置。今後も学校司書の支援を広げながら研究を続けていく。

道路・集積所の環境美化について

問 市の取組を伺う。

答 町会や市民との協働により、道路やごみ集積所も含め、あらゆる生活環境の維持向上に取り組み、市民の快適なくらしの実現を図っていく。



蒔苗 博英
(創和・公明)



高齢者の補聴器の購入と補助について

問 認知症対策や、健康都市弘前を目指す上で、市は補聴器購入支援をどのように考えているのか。

答 加齢性難聴者への認知症対策の必要性を改めて感じており、補聴器を使用することで日常のコミュニケーションが円滑となり、住み慣れた地域で自立した生活を続けられることは、健康都市弘前の実現を目指す市の理念に合致する。市と

して何ができるのか検討していく。

スマート農業のための衛星測位システム基地局の設置について

問 基地局の設置に向けた考えはあるか。

答 現在のスマート農業は、基地局を設置する方式が一般的に利用されている。設置実績がある県内自治体の事例を参考にするとともに、関係団体や関係機関と調整を図り、先端技術を駆使したスマート農業の普及が促進されるよう努める。



須藤 江利加
(日本共産党)



大森勝山遺跡について

問 これまでの経緯等について伺う。

答 令和4年度に遺跡本体の整備を終えており、今年度からは、裾野地区体育文化交流センターの一部を改修する計画で、ガイダンス施設の整備に着手している。今後は、トイレとガイドの待機場所を兼ねた休息便益施設や、遺跡入口から駐車場までのアクセス道路等の受入体制の整備を進める予定である。

敬老大会について

問 開催状況等を伺う。

答 令和元年度までは、市内全26地区において、毎年開催しており、令和元年度は、全地区を合わせた出席人数は約5,600人で、対象者の約21%が出席していた。令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。今年度は、現在22地区で開催が予定されている。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。
請願は、○は採択、●は不採択。

議案等名	採決結果	須藤江利加	工藤裕介	志村洋子	三浦行	赤平泰衛	工藤賢生	竹内博之	樋川篤子	竹浪敦	成田大介	坂本崇	齋藤豪	蛸名正樹	畑山聡	石山敬
令和4年度弘前市一般会計歳入歳出決算の認定について	可決	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度弘前市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書に関する請願書	不採択	○	○	●	○	○	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●



千葉 浩規
(日本共産党)



放課後児童健全育成事業（なかよし会）について

問 国は、令和5年6月28日付の事務連絡において、「長期休業中に昼食を提供している放課後児童クラブも一定数ある」とし、昼食提供を可能としている。当市のなかよし会における昼食提供について、現状と市の考えについて答えよ。

答 当市のなかよし会においては、現在長期休業中の昼食の提供は実施しておら

ず、昼食の持参を各家庭にお願いしている。昼食の提供に当たり、食物アレルギーを持つ児童への対応や提供事業者の確保、費用負担等の課題があるが、保護者の負担軽減の一つと考えられ、今後なかよし会を利用する児童の保護者に対するアンケートの実施等を検討する。

〈その他の質問項目〉

○弘南鉄道大鰐線 ○津軽藩士殉難に係る史実の伝承と友好都市交流 ○雪対策



石岡 千鶴子
(無所属(りんごの会))



狭隘道路の解消について

問 当市の状況と、狭隘道路に対する市の考え方について伺う。

答 狭隘道路は幅員1.8メートル以上4メートル未満の道路で、当市に1,065箇所、延長が約83キロメートルの状況にある。狭隘道路の解消は、災害時における緊急車両の通路の確保等、市民の利便性が向上することから、先進自治体の事例を参考に、より効果的な手法を検討する。

市営住宅及び駅前住宅について

問 過去10年間の孤独死の件数と、夜間や休日等の就業時間外に孤独死が発生した可能性がある場合の対応は。

答 過去10年間で36件。指定管理者である市営住宅サービスセンターに通報が入り、当該センターの職員が情報を確認し、入居者の親族や連帯保証人に連絡を行い、安否確認を行う。状況に応じて、救急や警察に連絡を行っている。



赤平 泰衛
(弘前さくら未来)



当市職員の賃金改善について

問 青森県人事委員会においても人事院勧告を踏まえ、同様の引き上げ勧告がなされると思うが、当市の対応は。

答 当市としては、今後示される県人事委員会勧告を注視しながら、給与勧告制度の意義や役割を十分に理解し、人材確保をはじめ、組織の活力向上等に向けて、引き続き適切に対応していく。

自動応答システムの活用の展望について

問 当市の活用状況と市民からの反響は。

答 妊娠・出産、子育て、高齢者・介護等に関する各種申請をパソコンやスマートフォン等から24時間365日申請・届出できる「ぴったりサービス」を導入している。また、「ひろさき子育てアプリ」は、「予防接種等の情報や成長記録が分かり本当に便利だ」との声をいただいている。今後も様々な分野での活用を研究していく。



野村 太郎
(無所属(東雲))



旧弘前借行社の今後について

問 所有者である学校法人弘前厚生学院の解散が報じられ、旧弘前借行社の今後が心配されるが、市の考えについて伺う。

答 旧弘前借行社は、旧陸軍第八師団の陸軍将校たちの福利厚生や学術研究の場として明治40年に竣工したもので、名棟梁と呼ばれた堀江佐吉が施工した最後の作品。敷地は、弘前藩主が整備した別邸のあった場所で、皇太子時代の大正天

皇が遑止園と名づけた庭園があり、建物と周辺環境が一体で残る全国でも他にはない旧陸軍の施設である。軍都、学都として繁栄した東北を代表するハイカラなまち弘前の象徴として、ひときわ価値の高い建物と認識しており、市としては、弘前の近代の歴史を伝える遑止園を含めた保存と活用のため、所有者とともに、文化庁等の関係機関と協議しながら、その価値を守るための方策を検討していく。

ーは採決に加わらなかったもの。

議長（尾崎寿一）は採決に加わっていません。※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

木村 隆洋	千葉 浩規	野村 太郎	外崎 勝康	尾崎 寿一	蒔苗 博英	松橋 武史	石岡 千鶴子	三上 秋雄	佐藤 哲	工藤 光志	清野 一榮	田中 元
○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
●	○	●	●	-	●	●	○	●	●	●	●	●

令和5年第3回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、可決、認定、同意となりました。

市長提出議案：22件

予算関係：10件、決算関係：7件、
条例関係：2件、その他：3件

会派一般行政視察

日本共産党

8月7日(月)～8日(火)

- ①長崎県大村市
○地域猫の取組について



大村市にて

弘前さくら未来・無所属議員(弘心 工藤光志)

8月20日(日)～22日(火)

- ①新潟県長岡市
○日本農業遺産認定「雪の恵みを活かした稲作・養鯉システム」について
- ②岩手県盛岡市
○盛岡広域スポーツコミッションについて

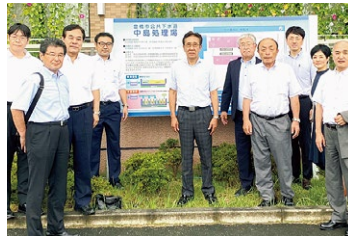


盛岡市にて

創和・公明

8月9日(水)～11日(金)

- ①愛知県豊橋市
○豊橋市バイオマス活用センターについて
- ②滋賀県東近江市
○各課連携によるフレイル対策事業について



バイオマス活用センターに隣接の中島処理場(豊橋市)にて

無所属議員(りんごの会 石岡千鶴子)

9月25日(月)～27日(水)

- ①福井県越前市
○越前市子どもの居場所づくり事業(地域の学習支援)について
- ②山口県光市
○ペット同行避難所の試行実施について



越前市にて

議員全員協議会

9月22日(金) 市役所

- ①令和6年度青森県に対する重点要望事項について

委員会行政視察

経済文教常任委員会

7月26日(水)～28日(金)

- ①熊本県熊本市
○教育ICTを活用したオンラインによる不登校児童生徒への学習支援について
- ②鹿児島県日置市
○オリーブの6次産業化について



鹿児島オリーブ株式会社(日置市)にて

委員会等活動報告

厚生常任委員会

医師会役員との懇談会

8月30日(水) 弘前プラザホテル

- ①弘前市医師会からの話題提供について
- ②厚生常任委員会からの質問等について



医師会役員との懇談会の様子

ひろさき市議会だより編集特別委員会

7月24日(月) 市役所

- ①掲載内容について
- 9月22日(金) 市役所
- ①掲載内容について
- ②編集日程について

定例会一般質問等のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送もしています。FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問等の様子を当日午後8時から放送します。

※緊急時、災害時には変更される場合もあり。

表紙の写真大募集!!

- ◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・まつり・イベントなど)
- ◎規格 デジタル写真データ(JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)
- ◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎応募方法 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。
※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。
- ◎締め切り 締め切りは令和6年1月10日(水)です。また、応募写真が必ずしも採用されるとは限りません。
- ◎掲載時期 令和6年3月発行予定の第77号
【詳しくはホームページ、または議会事務局へ】

議会を傍聴しませんか

議会(本会議、委員会など)は原則、どなたでも傍聴でき、市役所前川本館4階で受付しております。本会議及び予算決算常任委員会は、インターネット中継でご覧になれるほか、市役所前川新館1階市民ギャラリーにモニターテレビを設置し、中継放送もしております。

次回定例会日程(予定)

- (11月17日(金)) 議会運営委員会 会期日程等の協議
- 11月24日(金) 開会日(本会議) 開会、会期の決定、提案理由の説明
- 12月19日(火) 閉会日(本会議) 各委員長の報告、質疑討論、表決、閉会

※日程、傍聴の取扱いについては、議会開会前にホームページ等でご確認ください。